



年の瀬です！

師走があわただしく過ぎていきます。師走の語源は、年の瀬にお坊さんが忙しそうに動いている様子からきているそうです。年の瀬という表現も、その昔12月に支払いを済ませないといけなかつたことから、急流を意味する瀬という表現を使ったらしいです。なんとなく雰囲気が伝わってきます。

さて、2学期も終わります。2学期はたくさんの行事をすることができました。運動会、遠足、グラウンドゴルフ大会、陸上教室、音楽会、そばの種まきと刈り取り、学習発表会、駅伝大会など。体験活動は心豊かな人間に育つための大切な活動だと考えています。それは、座学にはない多くの価値観に直接ふれることができるからです。ですから、体験活動をたくさんさせたいと思っています。

さて、どんな2学期だったでしょうか。判断するための材料の一つが自分のたてた目標に近づけたかどうかだと思います。目標は何だったのかを尋ね、通知表をご覧になって励ましの言葉をお願いします。みんな、よくがんばりました。

今年はいつもの冬休みより少し長い休みとなります。冬休みは、不規則な生活になります。また、一般的なかぜはもちろんですが、国内での鳥インフルエンザの発生やA型インフルエンザの流行、韓国での口蹄疫、ノロウィルスの大発生予想など、健康面に心配なことが起っています。手洗い、うがいが基本です。ご家庭でも手洗い、うがいをしっかりさせて、楽しい冬休みになるように声かけをお願いします。

本年中はお世話になりました。どうか、よい年をお迎えください。

集合学習

2学期から5・6年生は、北方小学校との集合学習を始めました。これは、串間市で取り組んでいる小中高一貫教育を受けたものです。また、小学校から中学校までの9年間をひとつつの区切りとして、子どもたちを教育していくこうという考え方からきているものです。

同じ地区の子どもなので、集合学習を中学校でやりたいという北中の提案で始まりました。集合学習は県内の小学校でよくやっている活動なのですが、中学校で実施しているという例はあまりないと思います。中学校の先生にたくさん指導してもらえることはもちろん、昼休みに中学生とも交流を行うことができます。月に2回のペースで、しかも、終日です。秋山小の子どもだけでなく、北方小の子どもにとっても楽しい学習活動になっているようです。来年以降の中学校生活にどのように生かされるか楽しみです。



中学校の先生も一緒に
上：家庭科 下：外国語活動

